

R-CHOP療法を受けられる方へ

循環器内科 ID:

様

担当薬剤師

【投与スケジュール】

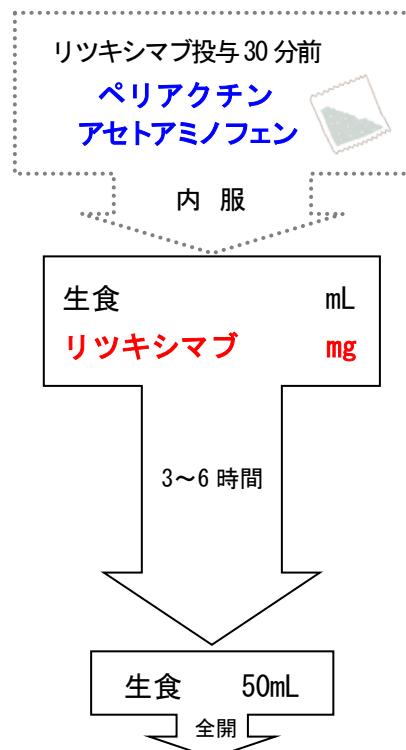
	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7~21日目
リツキシマブ(点滴)	○						
エンドキサン(点滴)		○					
アドリアシン(点滴)		○					
オンコビン(点滴)		○					
プレドニン錠(飲み薬)		●	●	●	●	●	

☆ 3週間毎に繰り返し行います。

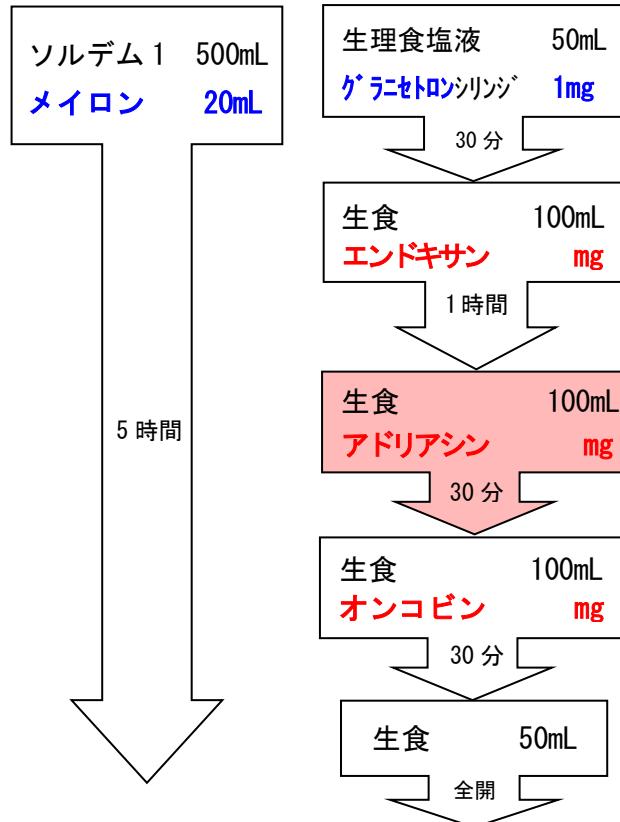
☆ 検査の結果で投与スケジュールや投与量が変更になる場合があります。

【点滴内容】

～1日目～



～2日目～



ペリアクチン
アセトアミノフェン } : リツキサンによるアレルギー
症状を抑える薬です。

リツキシマブ : がん化したリンパ球が増殖する
のを抑える薬です。

メイロン : 薬の排泄を促す薬です。

グラニセトロン : 吐き気を抑える薬です。

エンドキサン
アドリアシン
オンコビン } : がん細胞の増殖を抑える薬です。



プレドニン錠 : 副腎皮質ホルモンです。

がん細胞の増殖を抑える作用もあります。

2~6日目に1日3回毎食後、決められた錠数を内服します。



【主な副作用と対策】

インフュージョン・リアクション：リツキシマブの点滴を始めてから、発熱・悪寒・吐き気・頭痛・疼痛・痒み・発疹・咳・胸の重苦しさなどのアレルギーに似た症状が起こることがあります。違和感があるようでしたら知らせてください。

症状を予防するために、リツキシマブを投与する30分前に内服薬を飲みます。

アナフィラキシー様症状：お薬を投与することで、アレルギーに似た症状が発現することがあります。息がしにくい、胸が締め付けられる、といった症状がある場合にはすぐに知らせてください。

血管外漏出：針の刺入部の皮膚が赤くなる・腫れる・痛い・熱っぽい・かゆみが出るなどの症状が現れる場合があります。異常を感じたらすぐに知らせてください。

血管痛・静脈炎：お薬が血管を刺激するため、投与中・投与後に血管の痛みや腫れが起こることがあります。また、血管に沿って色が着く場合もあります。

尿の着色：アドリシンにより、尿が赤くなることがありますが薬の影響ですので心配いりません。2-3日で元の色に戻ります。

出血性膀胱炎：投与後2-3日で、尿が近い・赤くなる・残った感じがする・排尿時痛があるといった症状が起こることがあります。十分な水分摂取をして予防しましょう。

白血球減少：投与後7~14日頃に最も減少すると言われています。

白血球が少なくなると、病原菌に対する体の抵抗力が弱くなり、風邪などの感染症を起こしやすくなりますので、うがい・手洗い・マスクといった感染予防を心がけましょう。

長時間放置した飲みかけのペットボトルやコップの飲み物は飲まないようにしましょう。



赤血球減少：血液の赤い成分が減少することで、めまいやふらつき、

疲れやすくなるといった副作用が起こることがあります。

十分な休息をとりましょう。



血小板減少：投与後7~21日頃に最も減少すると言われています。原因不明のあざ・鼻血・歯茎からの出血・頭痛などが起こることがあります。出血しやすくなりますので、怪我や転倒には注意してください。

食欲不振・恶心・嘔吐：投与後～2-3日ほど現れることがあります。あらかじめ吐き気止めを投与していますが、他の薬もありますのでつらい時には申し出てください。また、食事はにおいの少ないもの・冷たいもの・食べられるものを少しづつ、食べられる分だけ摂取するようにしましょう。



脱毛：投与後2～3週間経つと抜け始めます。
治療終了後6ヶ月ほどで生えそろってきます。



便秘：水分を摂取したり、お腹のマッサージをしましょう。
下剤や便を軟らかくする薬も使います。

下痢：下痢をしている間は脱水にならないように水分を摂取しましょう。



口内炎：食後に歯磨きをするなど、口の中は清潔に保っておきましょう。

心障害：薬の影響で心臓に負担がかかることがあります。
普段より息が切れる、動悸がする、締め付けられるような胸の痛みといった症状がある場合には知らせください。

腎・肝障害：お薬によって腎臓や肝臓に影響が出る場合があります。



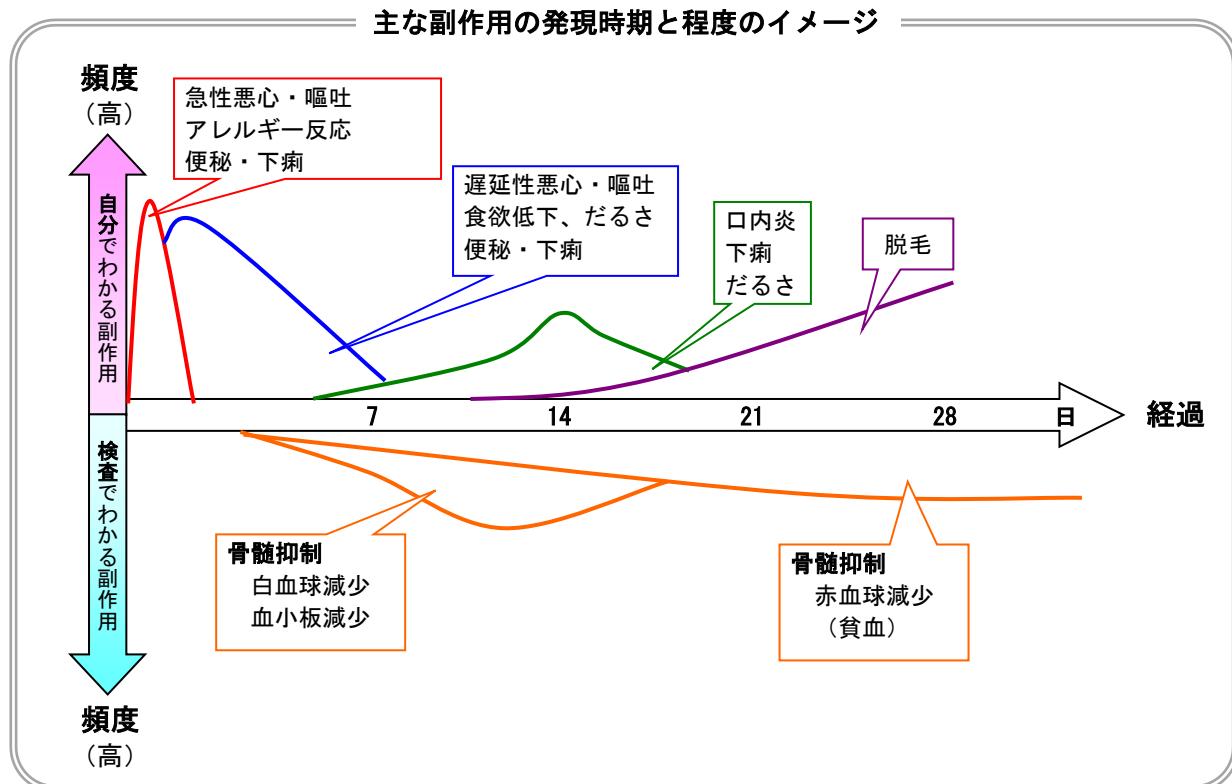
間質性肺炎：非常に稀ですが、薬の影響で肺炎が起こることがあります。
咳・発熱・息切れといった症状が続くようでしたらお知らせください。

色素沈着・爪の変形：皮膚や爪の色が着色したり、爪が変形してしまうことがあります。
長い時間直射日光にあたらないようにしましょう。
治療が終了すれば徐々に元に戻ります。



末梢神経障害：手足がしびれたり、痛みがでることがあります。ボタンがかけにくい・字が書きにくいといった症状が出てくるようでしたらお知らせください。

プレドニンの副作用：感染症・胃潰瘍・高血糖・高血圧・骨粗鬆症・不眠・うつ症状・線内障などがあります。必要に応じて薬を使います。



副作用の全てが現れるわけではありません。
また、これら以外の副作用が現れる場合もあります。
気になる症状がありましたら必ず医師・薬剤師・看護師にご相談ください。
この説明書はかかりつけ医やかかりつけ薬局薬剤師にもお見せください。



お薬に関する相談先

北信総合病院 (代表)0269-22-2151
薬剤部 医薬品情報管理室 内線 2530

